



平成27年5月1日

各 位

上場会社名 日本トランスシティ株式会社
 代表者 代表取締役社長 小川 謙
 (コード番号 9310)
 問合せ先責任者 経理部長 福村 隆宏
 (TEL 059-353-5211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月9日に公表した平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	91,000	3,700	4,500	2,700	41.98
今回修正予想(B)	92,400	3,100	4,000	2,700	41.98
増減額(B-A)	1,400	△600	△500	0	
増減率(%)	1.5	△16.2	△11.1	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	88,606	3,638	4,413	2,686	41.75

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	82,000	2,700	3,000	1,800	27.98
今回修正予想(B)	81,300	1,800	2,600	1,900	30.48
増減額(B-A)	△700	△900	△400	100	
増減率(%)	△0.9	△33.3	△13.3	5.6	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	81,335	2,623	2,978	△101	△1.58

修正の理由

当社グループの通期の業績につきましては、米国経済の回復基調を背景に自動車関連貨物の荷動きが堅調に推移したことにより、海外連結子会社の売上が予想以上に増加したことから、連結売上高は前回予想を上回る見込みとなりましたが、一方で、単体の売上高につきましては、輸出入貨物の荷動きが鈍化したことなどから、予想を下回る見込みとなりました。営業利益、経常利益につきましては、新規貨物取扱いに伴う営業費用の増加、運転手不足の影響等による配送費用の増加、港湾運送の取扱量の減少などにより、連結・単体ともに前回予想を下回る見込みとなりましたが、当期純利益につきましては、法人税等の減少などがあり、連結・単体ともに、ほぼ予想通りの見込みとなりました。

以上の理由により、連結および個別の通期業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注)上記に記載した業績予想は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上